



代表申請者のみ

所属長	所属科長	事務(局/部)長
		

令和4年 4 月 6 日

理 事 長 殿

学 長 殿

令和3年度“オール近大”新型コロナウイルス感染症
対策支援プロジェクト研究報告書

標記の件に関しまして、別紙のとおり報告いたします。

また、本研究報告の内容は、近畿大学学術情報リポジトリ（KURepo）に公開する旨、承諾いたします。

1. カテゴリー	<input type="checkbox"/> 研究 <input checked="" type="checkbox"/> 開発・提案 / カテゴリーNo. 53
2. 企画題目	COVID-19 における学生の意識調査

研究代表者

所 属： メディカルサポートセンター

職・氏名： 講師・ 長田 道



令和3年度“オール近大”新型コロナウイルス感染症 対策支援プロジェクト研究報告書

企画題目	COVID-19における学生の意識調査
研究者所属・氏名	研究代表者：長田 道 共同研究者：藤本 美香 他

1. 研究、開発・提案 目的及び内容

学生が COVID-19 を経て、どのように生活や考え方の変化が生じさせているのかをアンケートで調査し、整理をする。大学へ報告を行うとともに、今後のサポート体制の検討する上での資料とする。加えて、学生や教職員にもアンケート結果を公開、共有し、相互でよりよい学生支援の方策を見つけることを目的とする。

2. 研究、開発・提案 経過及び成果

学生が無記名、かつ1度のみ回答ができるように設定した Questant にて回答を行う。
性別、年齢、学部、学年とともに、修学、生活、経済、対人関係、心理、モチベーションなどの変化について、医学生的心理学的な知見から作成した設問を計 27 用意した。
新年度開始に合わせる形で令和4年4月に学生に公開した。
現在はまだ回答を募っている段階である。
なお、5月31日までを一旦の回答目途とし、回答者から抽選で35名にクオカード500円分を配布予定である。

現時点で数百名の回答があり、有意義な分析が行えると考ええる。

3. 本研究と関連した今後の研究、開発・提案 計画

アンケートの結果を参考に学内の支援体制の充実を計りたい。

4. 研究成果の発表等

発 表 機 関 名	種類 (著書・雑誌・口頭)	発表年月日(予定を含む)
全国大学保健管理集会	口頭	令和 4 年 10 月 予定

5. 研究、開発・提案 課題の成果発表等

アンケート結果をまとめ、学会での発表を予定している。